

○ 平成18年度全国博物館長会議報告

平成18年度（第13回）全国博物館長会議が、文部科学省と財団法人日本博物館協会の共催で、6月21日（水）一ツ橋記念講堂（東京都千代田区）にて開催されました。

この会議は、地域に開かれた社会教育・文化施設としての博物館の一層の発展のため、博物館をめぐる諸課題の把握及びその対応策について、全国各地の博物館長等が一同に会して協議するもので、今回は全国より約490人が参加しました。

会議は、全体会と部会協議の二部構成で実施され、全体会では、冒頭の文部科学省田中生涯学習政策局長の挨拶に始まり、新しく会長に就任した竹内日本博物館協会会長からの、協会の新たな体制と方向性について示す挨拶に続いて、前会長の中川日本博物館協会顧問の御礼の挨拶がありました。文部科学省・文化庁から近年の博物館に係る施策説明が行われたほか、日本博物館協会からは「国際博物館の日」記念事業を通じた国際化の取組、博物館の経営と運営について客観的に分析し、その能力を高める道具として活用できる指標のあり方の調査研究等の事業について説明が行われました。

また、午後の部会協議では、「博物館運営における諸課題について」をテーマに、国公立博物館と私立博物館の部会に分かれて討議が行われました。部会では、各博物館が共有している課題を取り上げ、国公立部会においては、指定管理者制度導入実態調査からみる博物館運営について、一方私立部会においては、公益法人制度改革関連三法の成立を受けて、今後の私立博物館の運営への影響やそれらに対する対応策について、活発な意見や情報交換が行われました。

○ 平成18年度「子ども見学デー」の実施に関して

「子ども見学デー」は、子どもたちが親の職場を見学すること等を通して、親子のふれあいを深め、広く社会を知る機会とするために、文部科学省を中心に始まった取組です。この取組の一つとして、文部科学省をはじめとした30府省庁等で、平成18年8月23日（水）・24日（木）に各府省庁等の取組を紹介する「子ども霞が関見学デー」を実施するほか、夏休み期間中に、全国各地で約200の機関が様々なプログラムを実施します。

子どもたちにとっては、広く社会を知ることのできる貴重な体験活動の機会であり、学校の社会科見学で利用しているケースもあります。みなさまのご参加をお待ちしております。

詳細に関しては右記アドレス：http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/18/06/06061501.htm

○ 平成18年度学芸員資格認定について

文部科学省では、博物館等で勤務する専門的職員に必要とされる学芸員資格付与のため、毎年学芸員資格認定を行なっています。筆記と口述による学芸員資格認定試験は、東京上野の社会教育実践研究センターで、11月15日（水）、16日（木）の両日で開催します。認定試験は、放送大学等で試験科目に相当する科目の単位を修了されている場合や、博物館職員講習（例年4～5月社会教育実践研究センターで実施）の修了により、該当科目を免除できることとしており、近年では学生から社会人、退職された方等、幅広い方々が学習歴を活用して受験されています。このほか、勤務経験や業績審査により資格を付与する無試験認定審査も行っています。

本年度の出願期間は6月12日（月）～8月14日（月）までとなっております。出願を希望される方は右記の案内をご参照ください。http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/gakugei/05061001.htm

○ 社会教育施設の自己紹介

広島県呉市の社会教育施設「大和ミュージアム」における特色ある取り組みを紹介致します。
詳細に関しては、右記アドレスまで：・・・・・・・・・・・・・・・・

※ 社会教育課では、特色ある取組をされている社会教育施設や地域での実践事例報告を募集しております。ご提出いただいた事例は当メールマガジンでご紹介させていただきます。

- ・ 様式は自由です（活動写真なども加えて頂ければと思います。）。
- ・ 市区町村の方から直接ご報告いただいても結構です。
- ・ ご提出方法は、郵送でもメールでも構いません。
- ・ 報告書のご提出先は、以下担当者までお願い致します。

皆様からのご報告をお待ちしております！

【本件担当】

文部科学省生涯学習政策局社会教育課指導研修係

〒100-8959 東京都千代田区丸の内2-5-1

TEL. 03-5253-4111（内線2974）

FAX. 03-6734-3718

E-mail : masakuni@mext.go.jp（石橋）

○ 学芸員等在外派遣研修報告に関して

文部科学省では、例年、学芸員等専門職員の資質向上のため、海外の博物館等に派遣する学芸員等在外派遣研修を実施しています。今月は、平成17年度派遣研修生の報告からサンディエゴ自然史博物館での研修報告を紹介します。

（研修報告「地域の資料（素材）を生かした博物館活動の展開について」）

—————（アドレス記載）

なお、当メールについてのご質問等は、下記メールアドレスまでお願い致します。

E-mail : syakai@mext.go.jp メールの件名に「社会教育メールマガジンについて」とご記載ください。